

第80回国民スポーツ大会・第53回東北総合スポーツ大会山形県選手選考会
兼令和8年度山形県男女総合バスケットボール選手権大会
(第102回天皇杯・第93回皇后杯全日本バスケットボール選手権大会
ファーストラウンド<山形県ラウンド>)開催要項

1. 主催 公益財団法人山形県スポーツ協会、山形県
山形県高等学校体育連盟、山形県中学校体育連盟、山形市、山形市教育委員会
公益財団法人日本バスケットボール協会（JBA）
一般財団法人山形県バスケットボール協会
2. 共催 一般社団法人共同通信社、山形新聞社
3. 主管 一般財団法人山形県バスケットボール協会競技会委員会
山形市バスケットボール協会
4. 期 日 令和8年7月4日(土) 男子1・2回戦 女子1回戦
7月5日(日) 男女準決勝・決勝
5. 会 場 山形市総合スポーツセンター
6. 参加資格 (1)2026年度において、JBA に加盟登録済みの高校（部活）以上の単一チーム。並びに
出場する選手全員が競技者登録を完了していること。
(2) 外国人選手は、JBA 基本規程第110条に基づいて登録された選手であること。
※日本と在籍国間の相互免除により査証を有しない外国籍選手および観光査証によ
り来日している外国籍選手の登録不可。
(3) 帰化選手は満16歳となった後に国籍法に基づく帰化によって日本国籍を取得した
選手であること。
(4) 高等学校が参加する場合は、県高校総体ベスト4以上のチームとし、引率責任者を必
須とする。
(5) 日本国籍を有することとするが、次の者については日本国籍を有しない者であっても、
参加することができる。
(ア)『出入国管理及び難民認定法』に定める在留資格のある「永住者」及び「興行並
びに特定活動ビザ取得者」、高校生は「留学生」
(6) 選手登録および大会エントリーができる外国籍選手（JBA 基本規定による）数は、
(男子)1チーム合計3名以内、(女子)1チーム合計2名以内とし、または、アジア特
別枠選手については、上記外国籍選手とは別に1名まで選手登録できる。(帰化選手と
アジア特別枠選手の同時登録はできない)
(7) 試合中、同時にプレーできる外国籍選手は、1チーム合計1名以内とする。アジア特
別枠選手は、競技運用上（オン・ザ・コートルール）において外国籍選手として取り扱
う。帰化選手については、同時にプレーできる人数を1名以内とし、外国籍選手1名
と同時にプレーすることができる。延長時間においても上記ルールを同様に適用する。
(高校生は全国高体連専門部規定に準ずる)
【違反時の対応】
規定数以上の外国籍選手が交代によりコートへ入り、再開のためにスローインを行う
プレーヤーにボールが与えられたとき、あるいは最初のフリースローでフリースローを
行うプレーヤーにボールが与えられたとき以降にそれが確認された場合は、その時点で
審判員は当該チームのコーチへテクニカルファウルを宣告し、外国籍選手を交代させ規
程数以内であることを確認した後に試合を再開する。当該選手が出場時に記録したスタ
ッツについては、これを抹消することなく進行する。
(8) 令和8年4月30日以前から引き続き本県に居住しているか、勤務または通学してい
る者（一般のふるさと選手は対象外）
(9) 大学生が出場する場合は、本県の高等学校・中学校・小学校を卒業した場合か現住所
が本県にある場合とする。
(10) 成年種別における、監督兼選手のルールを撤廃する。（令和8年度以降）
(11) 大会を通じて、ベンチで指揮をする者は、JBA 公認コーチ資格D級以上とし、必ず
登録証（PDF を印刷：2025年度よりJBA から登録証の送付なし）をカードケース

付きネックストラップに入れて首から掲げること。なお、全日本選手権大会セカンドラウンド（東北ブロック）についても JBA 公認コーチ資格 D 級以上が必須である。

(12) 各選手が本大会に登録（エントリー）できるのは、全ラウンドを通じて 1 チームのみとする。※試合出場の有無は問わない。

(13) 優勝した場合は、全日本選手権大会セカンドラウンド（東北ブロック）に出場することを条件とする。ただし、女子「山形銀行」は今年度の全日本バスケットボール選手権大会への出場権を既に獲得しているため、このチームを除いた最上位のチームが全日本選手権大会セカンドラウンド（東北ブロック）に出場する。

※全日本選手権大会セカンドラウンド（東北ブロック）：11/7（土）～8（日）山形県山形市（山形市総合スポーツセンター体育館）

7. 選手選考 東北総合スポーツ大会・国民スポーツ大会の出場選手については、国スポ参加基準に当てはまる優秀選手を（一財）山形県バスケットボール協会が主催する本大会を含め年間大会及び各カテゴリー東北大会・全国大会などを通して国スポ委員会で選考し、県スポーツ協会に推薦した後、県スポーツ協会が決定し山形県が承認する。
8. 競技方法 男女ともトーナメント式優勝戦とする。
9. 競技規則 現行の公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則
但し、IRS および HC チャレンジは導入しない。
10. 参加人員 監督・コーチ・Aコーチ・マネージャーの各 1 名、選手 16 名、合計 20 名以内
11. 大会使用球 男子：モルテン 12 面体（B7G5000）・7 号球（主催者が用意する）
女子：モルテン 12 面体（B6G5000）・6 号球（主催者が用意する）
12. ユニフォーム 現行の JBA ユニフォーム規則に準ずる。その他の身につけることができるもの・できないものは競技規則第 4 条に準ずる。
・組合せ番号が若いチーム（HOME）を淡色とする。
・ユニフォームの色を変更する場合は、両チームがともに淡色でないこと、同色系以外であることとし、対戦する両チームで話し合い、お互い了承を得てから大会実施委員会の承認を受けること。
・チームは濃色、淡色各ユニフォームを用意し、濃淡同番号とする。
・参加申し込み後のユニフォーム番号の変更は認められない。
13. 参加料 国民スポーツ大会山形県予選会参加料規定による。
一般は監督及び選手一人 1,500 円（コーチ・A コーチ・マネージャーを除く）
高校は監督及び選手一人 1,000 円（コーチ・A コーチ・マネージャーを除く）
《振込先》口座名義：一般財団法人山形県バスケットボール協会 代表理事 大神訓章
山形銀行本店【101】 普通口座【3348814】
(1) 振込手数料は各チームで負担をお願いします。
(2) 振込の際、代表者等の個人名でなく、必ずチーム名で振り込むこと。
14. 参加申込 別紙の参加申込書に必要事項を記入し、下記宛に電子メールで送付すること。
※山形県バスケットボール協会ホームページより、参加ファイルがダウンロードできます
《申込先》 一般財団法人山形県バスケットボール協会競技委員長
《アドレス》 yba.sankamousikomi@gmail.com
※エントリー変更がある場合は、エントリー変更用紙に記載の上、自チームの初戦 1 時間前まで本部に提出すること。なお、この変更はメンバーの変更のみで追加はできない。
15. 申込期限 令和 8 年 6 月 12 日（金）13 時必着 【参加料の振込も 6/12 までに行うこと】
16. 組合せ （一財）山形県バスケットボール協会申し合わせ事項により、競技会委員会において責任抽選を行い、決定しだい山形県バスケットボール協会ホームページに掲載すると同時に参加チームにも連絡する。【組合せ運営会議：6 月 20 日（土）予定】
17. 表彰 準決勝・決勝戦終了後に実施する。
18. 傷害保険 参加料に保険料は含まれていないので、大会期間中の怪我等の発生に備えて、スポーツ傷害保険に個人並びにチームで必ず加入すること。また、大会期間中の事故・傷害については各チームで対応すること。なお、大会主催者は保険等への加入斡旋はしない。